40409その他の運輸交通業－その他における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物（小）	労働者規模
1	2017	12	10˜11	バス（ほぼ満車の状態）をホテル前バス停に停車した際、乗車待ちのお客様が15名程いた。 乗車不可能なため、被災者は運転席を離れ、お客様に「次のバスをご利用ください」と案内し、乗車待ちのお客様に了承してもらったが、バスに乗車していたお客様が降りて来て、乗車待ちのお客様をバスに乗せるように言い、被災者の胸部を両手で押した。 被災者は押されてバランスを崩し転倒し、その際に左手をついた。	41	6	911	100～299
2	2017	12	17˜18	トラックの助手席に乗り業務していた際、目的地に到着しトラックから降りたところ段差があり、左足を挫いた。	40	3	417	50～99
3	2017	11	19～20	事業所へ修理車両を納車した際、暗くて足元がよく見えなかった為、10㎝程の段差に気付かず、その段差で足を捻り転倒した。	39	2	419	1～9
4	2017	11	15～16	会社の資材置場で、鉄板片付け中、同僚がフォークリフト運転、補助（被災者）がフォークの爪の間に立ち、鉄板の間に角材をかまし、仮置き角材を抜く際に、リフトの爪から鉄板が外れ落ちた。 慌てて手を抜いたが、間に合わず親指を挟んでしまい、右手親指骨折、皮膚裂傷した。	44	7	222	30～49
5	2017	10	15～16	航空機の機内清掃作業において、トイレのゴミを回収し、まとめた物を作業用トラックの手すり越しに外へ出そうと持ち上げたところ、腰をひねる体勢となり、その時に腰に痛みが走った。	19	19	611	100～299

6	2017	10	14～15	料金所35レーン出口一般車線の立直勤務を終え、事務所に戻る地下通路にて、水漏れ対策として置いてあるパレットの段に躓き転倒負傷したもの。	61	2	417	50～99
7	2017	9	9～10	空港内（手荷物仕分け場）において、手荷物をソーティングベルト（手荷物台）から飛行機へ運ぶための車両へ積み込む作業をしていた。 当日、それまでに52コの手荷物を取り扱い、同作業を行った際、腰部を痛めた。	63	19	611	300～499
8	2017	9	8～9	料金所事務室内椅子に座っていた際、電話の応答操作をしようと立ち上がり電話まで行く途中で、左足を椅子の足に強打し転倒、受傷した。	66	2	417	10～29
9	2017	7	17~18	流通センター構内で、トラックの積み込み作業中、左側の積み込みを終え右側の荷物を待っていた時に、トラック後方へ移動した際止まっていた24tリフトの左後方におり、その24tリフトを動かそうとしたリフトマンが後方確認を怠ったために、脚部がリフトのタイヤの下じきになり、その際リフトのハンドルを回し左足が切断された。	50	7	222	10～29
10	2017	7	9~10	自船の入港作業中、舟尾付けのため船尾甲板にタラップを用意し、岸壁から船尾が1m位の所でタラップを岸壁に掛けようとしたが潮が引いていて高さが合わなかった。 甲板員に岸壁へ移ってもらうため、タラップの船側を押さえていたところ甲板員がタラップに乗った際、バランスを崩し、タラップが跳ね上がり、その反動で甲板に左肩を強打した。	37	19	419	30～49
11	2017	6	19～20	機内用品倉庫内にて、機内誌を載せたカートを運搬用トラックに積み込むため、当該トラックのリフターにカートを載せた際、カートがバランスを崩して転倒した。 その際、転倒したカートに足を挟まれ、右足かかとを骨折した。	30	7	362	1000～9999
12	2017	6	16～	トラックの荷台にてシート掛けをしていた。 荷台の上を移動する際、シートで隠れていた足の踏み場のない所へ足を置い	57	1	221	10～

			17	てしまい、そのまま転落した。				29
13	2017	6	13～14	コイルを積みワイヤーを掛けていた際、荷台の端にいて作業をしていたため、滑って地面に落ちた。	43	1	221	10～29
14	2017	5	17～18	構内にて荷物を下ろす為に落下防止バーを外す作業の際、中腰状態で落下防止バーを外す為、身体の状態バランスが悪く、背中から腰へ痛みが発生した。	42	19	611	30～49
15	2017	4	7～8	取引先敷地内にて貨物コンテナから引っ越し貨物をパワーゲートトラックに積み込む際、雨の日により足を滑らせ、高さ約40cm下に右膝から転落し、ゲート上で右手首と腰を強打した。	39	1	221	50～99
16	2017	3	7˜8	第1ターミナルに到着し、2番ベルトで運ばれてきたコンテナ4台の内1台に積まれているスーツケースをターンテーブルに取り下ろす作業中、コンテナ内上部のスーツケースを両手で下ろそうとした際に首に激痛がはしり、第7頸椎棘突起骨折を負った。	44	19	611	100～299
17	2017	3	17˜18	チェックインカウンターにて業務中、旅客が多かったため何度も旅客の荷物を運ぶのを手伝い、腰周辺を痛めた。 翌日は痛みを我慢しながら、同様に旅客の荷物を搬送する業務を行ったが、帰宅後に痛みが増してきて、翌朝は動くことができないほどの痛みとなった。	24	19	611	1000～9999
18	2017	3	23˜24	スマート料金所勤務中、上り線入口車線に大型車のETC車両が進入した際、大型車の左アンダーミラーがETC開閉バーに接触した。 処理をするため本人は料金所事務室から徒歩で入口車線へ向かう途中、大型車に気を取られ、途中の側溝に右足がはまり転倒した。	56	2	418	1～9
19	2017	2	19˜20	自社構内において、車両に荷物の積み込みを行っていたところ、車両荷台で、誤って足を滑らせ転倒し、尻部を荷台床に	36	2	416	—

				強打し、そのまま帰宅した。 帰宅後、持病の腰痛が悪化し起き上がれない状態となった為、救急搬送となった。				
20	2016	12	11～12	ETC専用レーンにて発進制御バー復旧作業中、左足裏半分がアイランド上にある段差にのった状態だったため、段差に足をとられ足首を捻り負傷した。	56	19	417	10～29
21	2016	12	16～17	廃車を荷台に積み込む前にナンバーを外すところ、外し忘れていたためユニック車の荷台に登った。この時、足をすべらせバランスを崩して地面に落ち、肩や脇腹に痛みを感じた。	57	1	221	10～29
22	2016	11	14～15	国道を走行中、反対車線からセンターラインを越えた乗用車と衝突した。	54	17	221	1～9
23	2016	10	11～12	事務所内に設置のホワイトボードが何らかの原因で落下したためイスを使ってホワイトボードを取り付けようとしたところ、椅子が動いて転倒した。その際、床に手をついたため左手首と右肩を負傷した。	49	1	911	10～29
24	2016	9	16～17	ETCレーンで異常ETC車が発生し、該当車両がレーンから流出し、外プラ駐車場付近に停車した。指定経路を通り、客のところに早足で向かう際、トラブルレーンに目を向けつつ移動。その後、客車両方向に体を向け歩き始めた直後、レーン後方に設置しているバリケードに右ひざが接触し、バリケードとともに転倒し負傷した。	44	2	417	10～29
25	2016	8	14～15	ゆるい左カーブを曲がる際、トラック運転ミスにて対向車と接触。	42	17	221	10～29
26	2016	8	18～19	航空機の手荷物搭載作業を行っていた際、熱中症の症状が出た。	54	11	715	30～49
27	2016	8	5～6	出口一般車線にトレーラーが進入し、発進制御バーを折損し、リリースした。リリースしたバーを復旧する為、折損したバーを根元から取り外し、バーの付いていない根元部分だ	46	6	169	50～99

				けを腕で押さえながら、定位置に戻そうとした際、予想以上に強く戻り、左手親指付近を強打し、負傷した。				
28	2016	7	10～11	ボデーコートの作業中、車のルーフを脚立に上がり拭き取る作業を行っていたところ、ルーフ中央に手が届かなかったので脚立から降りようとした際に、よろめいて脚立の階段部分ではなく天板より降りる形になり着地時に左肘を地面に強打した。	42	1	371	30～49
29	2016	7	2～3	運転代行業務中、交差点において、被災者の運転する代行車が、赤信号で停車していた前方の客車に追突し、代行車のエアバッグが作動した際に肋骨を負傷した。	68	17	231	50～99
30	2016	5	20～21	客から依頼があり向かう途中、街道を走行中、左から車が突っ込んで来て、その勢いで右の電信柱に衝突して負傷した。	61	17	231	10～29
31	2016	5	20～21	客から依頼があり向かう途中、街道を走行中、左から車が突っ込んで来て、その勢いで右の電信柱に衝突して負傷した。	37	17	231	10～29
32	2016	4	8～9	少し傾斜のついているアスファルト面の海コンシャーシープールにおいて、空コンテナを積んでシャーシを連結後、アウトリガーを上げている最中、車輌が動き出した。前方には、待機中の別車輌が1台駐車中で、動き出した車輌を止めようと運転ドアに近づいたが危険を感じ逃げる途中、動いた車輌と駐車車輌との間に挟まれた。	38	7	221	1～9
33	2016	4	8～9	現場において故障車の移動の作業中にフロントバンパーを外す作業の際、バンパーが欠落して左手に当たり負傷した。	63	6	231	1～9
34	2016	2	7～8	プラントにおいて、ミキサー車の凍った残水を融かすための水をホッパーに入れようとして、左手にホースを持って右手で手摺を掴みながらステップに上がった時、足が滑り約1.5メートル下に転落し背中・腰等を打ち負傷した。	46	1	221	1～9

35	2015	12	6～7	バイクで走行中、信号のない交差点で、側面（左）から相手が運転進入し、バイクにぶつかって、胸部及び右手首を強く打ち負傷した。	58	17	231	30～49
36	2015	10	11～12	ダンボールの荷降し中に、トラックの荷台の上でダンボールと一緒に転んでしまった。	48	2	221	10～29
37	2015	8	2～3	トラックを駐車し、荷台から番重に入れた商品を前に抱えて運ぶ際、車道と歩道の段差に躓いて右足を内側に捻り負傷した。	50	2	417	30～49
38	2015	7	21～22	運転代行業務中、客と車を送り届け、随行者の助手席に乗り込む時に、幅・高さ1m位の溝に落ちた。その時に左足首を負傷した。	48	1	418	1～9
39	2015	7	16～17	貨物自動車荷台で荷積み作業中、体の向きを変える為、自動車の柵につかまろうとしたが、手が滑り荷物上から（高さ3m位）地面に落下。その際、置いてあった鉄骨の上に落ちた為骨折。	60	1	221	10～29
40	2015	6	6～7	道路巡回車で巡回業務を実施していたところ、通行車両が横滑りを起こしながら道路巡回車に計2回衝突し負傷した。	27	17	231	30～49
41	2015	5	13～14	トラッククレーンで、仮設材荷降し中、トラックの荷台から足を踏みはずし落ちて右胸（ろっ骨）骨折。	67	1	221	1～9
42	2015	5	4～5	交差点付近で、商業施設搬入出口より、突然軽四輪が飛び出し避けられず衝突した。	42	17	231	30～49
43	2015	4	9～10	構内を小走りで車両に向う際、消毒マットで躓き転倒し地面で強打し、負傷した。	49	2	364	50～99
44	2015	4	9～10	0.3立米のコンクリートホッパーが積みおろしの時手がすべり、つり手が手にあたり、左手小指を負傷した。	41	7	372	1～9
45	2015	4	10～11	交差点で信号無視の車に追突され横転した。	36	17	231	1～9

46	2015	3	15～16	顧客の求めに応じて当該商品自動車の車検証写を取りに戻るため走ったところ左足に激痛があり、負傷した。	42	19	921	10～29
47	2015	3	15～16	会社の書類を持ち階段をおりている際、足をすべらせ体勢を崩し後ろ向きのままたおれ手をついた時に負傷。	56	1	413	1～9
48	2015	2	6～7	バス洗車時に、バス乗降口より、外に出る際、右足を2段目ステップより、踏み外し、膝を痛める。	63	2	231	100～299
49	2015	1	9～10	車庫で、仮設材を仮降ろし作業している時に、荷台から転落し、お尻から落ちた。	58	1	221	1～9
50	2015	1	16～17	営業所の天井から無線機関係の配線を束ねて、ハシゴから降りた時に足を踏み外し約50cm転落し右足首を捻挫した。	36	1	371	1～9
51	2014	12	0～1	物流センター構内にて入庫された製品台車を受け入れ作業中、別作業員がフォークリフトで他製品台車を搬入していた。受け入れ作業中であることに気付かず、前進走行で移動したため、製品台車へ衝突し、受け入れ作業者が台車に挟まれ右足甲を捻挫した。	58	7	362	10～29
52	2014	12	14～15	車両からの荷降ろしのため、構内のリフトをバックさせたところ、ハンドルいっぱいに切られていた為、リフトのバランスが崩れ、リフトの端とパレットの間に右手をつめて打撲した。	34	7	222	1～9
53	2014	11	9～10	営業車を敷地内で移動させる際に、エンジンをかけた状態でギアがドライブに入ったまま、輪留めを外しに車を降りてしまい、車が動き出した。被災者は車を停めようとドアと車の間に入ったが、前方にあった台に接触しドアと車体の間で体が挟まれる。	35	17	231	30～49
54	2014	11	9～10	自動車道左車線（１車線）を巡回車で走行中、右車線（３車線）と中央車線（２車線）を走行していた普通車２台が接触事故を起こし、そのはずみで２台それぞれが巡回車の右側部	25	17	231	30～49

				と後部に接触したものである。この事故により、巡回車の運転手が負傷した。				
55	2014	11	8～9	ＪＲコンテナの妻側扉の防水パッキンのリベットを脚立を用い、点検・確認後、脚立から降りている時に左足が最後の踏み段を踏み外し転んだ。その時に、左足を強打した。また、咄嗟に脚立を持ったため、脚立の天板付近で上唇を突き裂傷した。	66	2	371	30～49
56	2014	11	9～10	車庫内でダンプ車の冬タイヤ交換作業中、8本目のタイヤ交換をしようと自車のリヤバンパー中央部にタイヤを立て掛け空気充填を開始した。エアーバルブ芯を取り付けようとバルブ芯のある後ろ側に振り返ったところ、タイヤが倒れ右足首に当たり受傷した。（タイヤ重量約90kg、直径104cm）	42	5	221	50～99
57	2014	10	16～17	道路改修工事現場においてミキサー車のコンクリートを降ろそうとしたとき、道路の段差で転びそうになり、傍に停めてあったバックホーのホッパーに右足をぶつけ転倒した。	72	2	416	10～29
58	2014	10	15～16	プレカット材を積み終わりシートをかけている時、通し柱と通し柱の間に足が落ちてけがをした。	60	1	522	1～9
59	2014	9	12～13	事務所にて両替作業を終え、備品（レジテープ）を持って２階店舗へ戻る際、階段の上から４段目あたりでパンプスのヒール部分が階段の滑り止めに引っかかり階段を６段ほど転落した。	46	1	413	300～499
60	2014	9	15～16	引越作業時、搬入先に到着して荷降ろしの準備をしたあと、下に降りようとボディから直接アスファルトの地面に飛び降りた。その際、左足から着地したが体重が外側に掛かってしまい、足首を強くひねってしまった。	33	1	221	50～99
61	2014	8	16～	トンネル内でお客様の車（４トンダンプ）を車検のため引き取りに行き、回送中に対向車が当方の車両に寄ってくるような感じがしたため、ブレーキを踏んだ時に後ろタイヤがス	36	17	221	10～

			17	リップして車両の後方部分が対向車線にはみ出してしまい、先方の車の前方部分がぶつかってしまいました。				29
62	2014	8	10～11	コンビニ店駐車場にてレッカー車から故障者をおろしている作業中に車を引っ張っていたケーブルが切れてそのはずみで故障者に押されて転倒し、腰部を地面にぶつけ骨盤にひびが入った。	42	6	221	1～9
63	2014	8	18～19	倉庫内の４階から３階に通じる階段において、めまいが発生し一番上から一番下まで転落し、顔面、頭部、左肩、大腿骨を強打し、右股関節挫傷（細かいひびが右足の付け根部分に入ってしまった。）	42	1	413	30～49
64	2014	7	9～10	高速道路料金所出口ブース内で、勤務交替作業中、車両が停止せず料金未納のまま流出したため、ブースを出て走って追いかけたところ、車輌はそのまま走り去り、あきらめて追いかけるのをやめた際、勢いがあった為転倒し、左手首を骨折した。	44	2	417	10～29
65	2014	6	23～24	代行運転業務中、利用者を乗せ運転していた際、随伴車が前方不注意で後ろから追突し、むち打ち症になった。	60	17	231	10～29
66	2014	6	8～9	会社の構内において、同僚がトラックの荷台に荷物を積み込もうとしていたので、手伝いをしようと荷物を底から持ち上げようとした際、同僚が持っていた荷物の外装段ボールがずれて、荷物が抜け落ちそうになったので支えようとした時、腰に「ピキッ」という違和感を感じた。	36	19	611	10～29
67	2014	6	12～13	信号待ちで停止していた所、後方から車両が追突してきた。前車との間隔があいていたので、玉突きにはならなかった。	43	17	231	1～9
68	2014	5	0～1	運転代行で客の後ろについて国道走行中、居眠り運転をしてしまい、標識に激突、肩を骨折した。	23	17	231	10～29
				木材をトラック荷台に積んでいた際、位置を直そうと荷台に				

69	2014	5	13～14	上がったところ、滑って荷台からコンクリート地面に落下、頭、腰、左手首を打ち、左手首を骨折した。	47	1	221	1～9
70	2014	4	12～13	列車内での急病人を担架で運びだす際に、腰を伸ばせなくなった。	64	19	921	50～99
71	2014	4	5～6	駅構内の階段を降りていた際、1段踏み外し、右足を捻り転倒し、左足首を骨折した。	59	1	413	-
72	2014	4	10～11	荷卸しのため車両から降りる際に足を踏み外して転倒し両手首を負傷した。	57	1	221	10～29
73	2014	4	9～10	駐車場内において脚立にのぼってコンクリートポンプ車のブーム上部を溶接作業中、脚立がふらつき倒れてしまい落下して負傷した。	33	1	371	1～9
74	2014	4	9～10	資材置場で１人で、廃材を処分場に運送する為、後片付け中、型枠の上から転落し、左足を骨折した。	65	1	522	10～29
75	2014	3	11～12	配送先に荷物を納品する際に、縦６０ｃｍ横８０ｃｍ奥行６０ｃｍのペーパーナプキン入り段ボール箱を持っていて駐車場の突起部分に足を取られ転倒し、右大腿部を骨折した。	57	2	417	1～9
76	2014	3	1～2	運転代行中、他の従業員が運転するお客様の車の後ろをついて自社の車を運転中、路外から路外へ直進する際、一時停止をして左右を確認し渡り切れると判断し直進したが、左方より直進してきた相手車両と運転中の車の後部が衝突して車が回転してしまい受傷した。	50	17	231	10000～
77	2014	2	18～19	貨物コンテナを航空機搭載用車両へ押して移動させる際、右ふくらはぎに痛みを感じた。翌日病院を受診したところ、肉離れと診断される。	59	19	362	300～499
78	2014	2	7～8	天井の低いエンジンルーム（立位での移動は不可）で始業時の点検作業中に、体勢を低くした状態で移動した際、左ひざを痛めた。	48	19	921	1～9

79	2014	2	16～17	仕事場所から従業員詰所に帰る途中、足を引っ掛けて体がねじれた状態になり、くるぶしの上の部分を骨折した。	65	19	417	10000～
80	2014	1	6～7	車庫内において、乗用車で駐車中に、ブレーキとアクセルを踏み間違い、後方のフェンスにぶつかり傷害した。	54	3	231	1～9
81	2014	1	18～19	取引先の工場入口に入ろうとしたとき、両手に荷物を持っていたため、段差につまずいて右足を捻って負傷した。	65	19	611	30～49
82	2014	1	9～10	冷蔵庫を配送設置作業中、ドアの幅が狭かったためゆっくり移動していたとき、腰を捻って負傷した。	37	19	611	10～29
83	2013	12	18～19	駅にて、改札に向かう途中の階段を3、4段上がった際、足を踏み外し、手をつき、手首を骨折した。	67	3	413	30～49
84	2013	12	9～10	コンクリートバケットを車に積むため移動中、誤まって手を挟み、人指し指を負傷した。	48	7	211	1～9
85	2013	11	14～15	一般道を商品車ヤードに向い歩いた際、足を捻った。	36	2	417	30～49
86	2013	10	14～15	倉庫内にて、片付作業中、枠台車の角を足で踏んだ為、転倒し、親指のつけ根を骨折した。	54	2	362	10～29
87	2013	10	15～16	商品自動車を運転し、陸送作業中、下り坂にて助手席に置いてあった伝票を見ようとした為、信号待ちをしていた前車に追突した。	51	17	231	10～29
88	2013	9	11～12	4ｔダンプの荷台に乗り、後方の確認を取らないまま後ろ向きでシートを引っ張っていた為、荷台後部のあおりへ足が引っ掛かり、道路へ転落した。	59	1	221	30～49
89	2013	8	20～21	船ロープを外そうとした際、岸壁に行くまでに30cm程の段差があった為、降りたところ、暗くて溝に気がつかず、足が引っ掛かり、転倒し、足首を骨折した。	56	2	417	10～29
90	2013	8	1～2	道路を走行中、小動物が飛び出し避けた為、スリップし、電柱に衝突した。	32	17	231	10～29

91	2013	7	15～16	作業車輌の装置（ウィンチ）を他の作業員が操作していた。装置の上に手を置いていたため、作動した際、第1指が装置に巻き込まれ、3分の2を切断した。	33	7	229	10～29
92	2013	7	11～12	トラックの荷台から荷物を下ろす際、荷卸用鉄板を荷台に固定していなかった為、鉄板に乗せた足がずれ、バランスを崩し、鉄板と共に落下。足首を負傷した。	20	1	221	100～299
93	2013	6	1～2	パチンコ台を下す作業中、手袋の上から長い木の破片が刺さった。	40	8	522	50～99
94	2013	6	7～8	原付バイクにて走行中、走行中の乗用車と接触し、転倒。手首、足首を骨折した。	35	17	231	30～49
95	2013	6	7～8	車両運転中、前方が渋滞の為、減速したところ、前方の車のブレーキランプが消えた為、ブレーキを離し、脇見運転を行ったところ、追突した。	32	17	221	30～49
96	2013	6	8～9	待機場道路と倉庫の間に張ってあった鎖の留め金に膝を強打した。	49	3	419	1～9
97	2013	6	11～12	トラック荷台から降りようとステップへ足を伸ばした際、バランスを崩し、地面へ落下した。	55	1	221	10～29
98	2013	5	8～9	工場内で車の移動中、４ｔ車から降りる際、足を着地したところ、ひねった。	61	1	231	1～9
99	2013	4	11～12	大型車より降車の際、強風にあおられドアが強く開き、転落。頭部を強打し、肩を脱臼した。	62	1	221	10～29
100	2013	3	18～19	積み替え作業中、キャリアカー下段に積んでいた車のエンジンオイルが漏れており、足を滑らせ転倒。フローアでひじを突き、ひじの頭骨を骨折した。	45	2	221	30～49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：労働災害の分類の概要

各小業種における死傷災害100事例（-2017年）に戻る。